

助成対象事業成果概要報告書

制度名	情報バリアフリー通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	映画・映像・舞台芸術・防災等に対応したクラウド型情報保障サービスの提供
助成対象事業者名	特定非営利活動法人 メディア・アクセス・サポートセンター
助成金の額	4,979千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	視聴覚障害者に向け、音声透かしや音声解析技術等とスマートフォンアプリ等を使って、音声ガイドや字幕、手話を提供するサービスを行う。
②	助成対象事業の目標	DVD・Blu-ray、映画館、博物館、舞台芸術、ホテル等にPCソフトやスマートフォンアプリを使って視覚障害者用音声ガイドや聴覚障害者用字幕等の配信をインターネット上のサーバーから提供することで、芸術へのアクセス保証を拡大していく。

【令和元年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<p>アーカイブと配信</p> <p>① 音声ガイド配信： アーカイブと配信 実績数(予定数) 音声ガイド数 65(65)</p> <p>② 字幕ガイド配信： アーカイブと配信 実績数(予定数) 字幕ガイド数 61(55)</p> <p>③ 防災放送 実績数3ヶ所(継続)</p> <p>映画・映像業界を中心に啓蒙活動を行い対応を進めた。</p>
④	助成対象事業の成果	スマートフォンアプリによる視覚障害者用音声ガイドは目標通り。聴覚障害者用字幕については予定を越える実績となった。防災については新規はなく継続となった。今期実施した字幕メガネ貸出実績は、個人用100人(100台)、映画館42ヶ所(210台)、貸出準備中22ヶ所となった。
⑤	補足説明事項	<p>音声ガイド1作品のダウンロード数は300~1500前後。字幕は1作品の個人利用は100前後に加え、映画館での貸出が始まったので劇的に増えると予想している。</p> <p>字幕メガネ貸出事業は映画業界全体で取り組んでいるもので、来期先ずは100館まで増やし、さらに拡大をしていく計画を立てている。</p>